※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | T3037 |
|---|---|

# 令和５年度　公民科

| 教科 | 公民 | 科目 | 公共 | 単位数 | ３単位 | 年次 | ２～４年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 私たちの公共　（清水書院） | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会的事象に「なぜ」の視点を持ち、さまざまな視点から捉え考察する。
・歴史を背景とした世界の諸事情を踏まえ、社会を構築する人間としての在り方や生き方について自覚を深める。

## ２　学習の到達目標

（１）社会的事象等を政治・経済・法・倫理などの視点から考察するため、知識を深め、情報を読み取る力を養う。
（２）諸資料に親しみ、深い視野をもって社会的事象等に対する思考力・判断力を培う。
（３）社会的事象への認識を深め、よりよい社会の構築や人間としての在り方生き方について、主体的に生きる自覚と資質を養い、生涯にわたり自己を向上させる力を培う。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 諸資料から適切かつ必要な情報を取捨選択し、現代社会を中心とする政治、経済、及び倫理に関わる諸課題について理解することができる。 | 現代の諸課題を、社会的、経済的観点から多角的に考察し、問題解決に向け公正に判断し、その過程や結果を適切に表現する力を身につけている。 | 現代社会を中心とする政治や経済、及び倫理に関わる諸課題に対する関心と課題意識を高め、主体的に問題解決するため考察を深めようとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前期 | 公共の扉 | ・社会で生きるということ<br>・みんなが幸せな社会とは<br>・基本原理 | a: 現代社会が抱える諸課題について理解し、諸資料から情報を読み取ることができる。<br>b:諸課題について、多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができる。<br>c: よりよい社会の実現に向けて、多様なアイデアを発案し、自分たちが生きる社会について主体的に考えようとしている。 | 考査<br>小テスト | 考査<br>ワークシート | ワークシート |
| | 社会の形成と参画 | ・個人と法<br>・平等に生きる権利<br>・自由に生きる権利<br>・人間らしく生きる権利<br>・新しい権利 | a:国家及び社会の形成者として法や権利について理解することができる。<br>b:法や権利を尊重し、公正な判断に向け議論することができる。<br>c:法や権利について、考察を深めようとしている。 | 考査<br>小テスト | 考査<br>ワークシート | ワークシート |
| | 生活と政治 | ・国会のしくみとはたらき<br>・内閣のしくみとはたらき<br>・行政機関としての国の役割<br>・裁判のしくみとはたらき<br>・地方自治の役割<br>・選挙の仕組み<br>・民主政治の原理と世論<br>・平和主義と憲法 | a:民主政治や統治機構の役割と意義、諸課題について、理解することができる。<br>b:諸課題について考察し、問題解決に向け考察したことを表現することができる。<br>c:政治について意欲的に考察し、自らの問題として関心を高めようとしている。 | 考査<br>小テスト | 考査<br>ワークシートト | ワークシート |
| 後期 | 生活と経済 | ・市場経済のしくみ<br>・企業の経済的役割<br>・国民所得<br>・政府の経済的役割<br>・税金を考える<br>・金融機関の役割<br>・労働と雇用 | a:経済活動の役割と諸課題について、理解することができる。<br>b:諸課題について考察し、問題解決に向け考察したことを表現することができる。<br>c:経済がもたらす影響を自らの生活に密接にかかわるものとして主体的に考察しようとしている。 | 考査<br>小テスト | 考査<br>ワークシートト | ワークシート |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 生活と国際社会 | ・国際社会と国際法<br>・国際連合と国際機関<br>・グローバル化する社会<br>・持続可能な国際社会 | a:国際社会の動向や諸課題について、理解することができる。<br>b:諸課題について考察し、問題解決に向け考察したことを表現することができる。<br>c:国際社会について、国際的な問題に関心を持ち、考察を深め、自らの問題として考察しようとしている。 | 考査<br>小テスト | 考査<br>ワークシート | ワークシート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度